

兵庫県神戸市

地域企業との連携で技術ポテンシャル向上 地元の知的強みを生かし新分野へ挑戦

1926年にボルトナット製造で個人創業。機械、プレス成型加工、電気機器へ事業を拡大し、その生産活動で高い技術・技能を蓄積。その範囲は材料手配から加工、熱処理、表面処理まで多岐にわたる。制御盤・配電盤・プリント基板分野では、電気・構造設計から部品調達・組立・配線・試験まで一貫して対応可能。近年では、新分野への挑戦を求め、神戸水素クラスター勉強会への参画を契機に水素関連市場に向けた取組を始めている。

●所在地	兵庫県神戸市西区伊川谷町潤和 字一ノ坪745番地	●設立	1926年
●電話/FAX	078-974-0037/078-974-7223	●資本金	10,000万円
●URL	http://www.hanshinkiki.co.jp/	●従業員数	153人
●代表者	代表取締役社長 山田 隆一		



一貫生産で独自オーダーに応える小ロット多品種製品の提供

同社が手がける「板金塗装」「機械加工」「電気機器製造」のいずれの分野においても、長年の産業インフラ分野における大手企業からの受注生産で培ったノウハウを活かし、開発設計から製造まで一貫で生産できる技術力を有することから、顧客のニーズに対応した一品一様、小ロット多品種製品の提供が可能となっている。また兵庫県立大学との連携によりAI画像検査システムを導入する等、生産工程の効率化を向上させている。



少量多量柔軟に対応する電気機器製造現場

大手取引先からサプライヤー認定によりグローバル展開を加速

板金塗装分野での主な取引先は、建設機械の世界的メーカーであるキャタピラー社。キャタピラー社は全世界において、同一図面による建設機械の製作を展開しており、2003年に同社から高い技術力が評価され世界購買サプライヤーに認定されて以降、直接的に海外と取引を行っている。5年前に世界供給の拠点として中国に進出したことをきっかけに、国内では見られない同業他社との連携も生まれている。



建設機械部品製造現場

地域の中核的役割及び地域のポテンシャル活用で新規分野参入

鉄工団地での立地を活かすとともに、創業当時よりともに歩んできた同業者に対し、鍛造、切削、鋳物など機械加工の一次工程をお願いするなど、地域の中核的企業として波及効果を生んでいる。また地域連携の一環から、兵庫県や神戸市の強みである、航空機、エネルギー、医療に着目し、神戸水素クラスター勉強会や神戸航空機産業クラスタープロジェクトに参画。電気機器製造で培ったノウハウを活かし、燃料電池発電システムの開発や、航空機の装備品分野での展開のためJISQ9100(航空宇宙・防衛産業に特化した品質マネジメントシステムに関する国際規格)を取得するなど、地域ポテンシャルを有効に活用している。



燃料電池システム発電検証状況